

**製品名:** トリメチルヒストン H3 (Lys9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe03911

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:15 kDa;Observed MW: 17 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H3-4
別名	H3K9me3; H3 histone; HIST1H3A; Histone cluster 1; H3a
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

**背景**

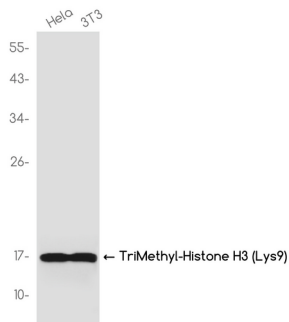
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。ヌクレオソームは、4つのコアヒストン

(H2A、H2B、H3、H4) がそれぞれ対になって構成されるヒストン八量体に巻き付いた約 146 bp の DNA で構成されています。クロマチン繊維は、リンカーヒストンである H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造を形成します。この遺伝子はイントロンを含まず、ヒストン H3 ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子からの転写産物はポリ A 末端を持たず、代わりに回文終結要素を含みます。この遺伝子は、染色体 6p22-p21.3 のヒストン遺伝子クラスターにある他の H3 遺伝子とは独立して位置しています。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



トリメチルヒストン H3 (Lys9) 抗体を使用した HeLa、3T3 溶解物中のトリメチルヒストン H3 (Lys9) のウエスタンブロット分析。